

室根まちづくり協議会ニュース

室まち協スローガン

～集い語らい「力合わせてみんなで創ろう」豊かな室根!～



むろね住民からの声

空き家が増えているので不安です。

空き家問題

◆危険な空き家にならないためにできることは？

空き家はそのまま放置していると、倒壊の危険性や害獣の住処になる恐れがあります。また、事故が起きれば管理者責任を問われ、最悪の場合罰金の対象となる場合もあります。どうしたら良いのか分からず放置されている場合は、親戚や地域の皆さんの助けが必要です。所有者と一緒に対処方法を考え、一歩踏み出すために背中を押してもらえませんか？

空き家はそのまま放置していると、倒壊の危険性や害獣の住処になる恐れがあります。また、事故が起きれば管理者責任を問われ、最悪の場合罰金の対象となる場合もあります。どうしたら良いのか分からず放置されている場合は、親戚や地域の皆さんの助けが必要です。所有者と一緒に対処方法を考え、一歩踏み出すために背中を押してもらえませんか？

◆危険な空き家にならないためにできることは？

介護施設に入ったり亡くなったりと、住む人がいなくなる前に、家族で不動産について話し合っておきましょう。所有者が認知症になった場合、不動産の権利証や貴重品の保管場所等の必要な情報が聞き出せなくなる場合もあるため、後回しにせず、早めに情報共有しておくことが必要ですね。

売る・貸す・解体する・・・

どうしたらいいの？

◆まずは複数の不動産会社に査定を依頼しましょう

・現状のまま売却が可能か、更地にした方がいいのか、方向性が定めやすくなります。

※建物があると固定資産税が減額になりませんが、その分建物にかかる管理費修繕費がかかってきます。情報や相場を確認して、最善の方法を探りましょう。

活用しよう!

空き家バンク

空き家を売りたい(貸したい)人と、買いたい(借りたい)移住者を主に引き合わせるものです。「空き家バンク登録住宅改修補助金」という制度もあります。※詳しくは『空き家バンクー関』で検索または、支所へ

空家等解体工事資金利子補給補助金

空家等の所有者が、金融機関から借入して解体する場合に、借入金額の利子を市が支援する補助金です。申請書の提出が必要です。※詳しくは一関市のホームページをご覧ください。サイト内の記載場所:ホーム>生活・環境>空家など

今月号ラインナップ

●今月の会員団体活動紹介 『室根町史談会!祝 30周年!』

小地域ネットワークとは?

登米社会福祉協議会へ視察研修に!



生活福祉部会

ついに!三升漬け販売レシピ決定!

特産品開発プロジェクト

←詳しくは中をチェック! 『室根・熊野交流の会』へ入会! 田辺市、新宮市とは?

★室まち協会員団体の活動をご紹介 ~ Part.16 ~

むろねちょうしだんかい 室根町史談会

祝 創立 30 周年!

郷土の歴史、一緒に学びませんか?

室根町史談会は、平成3年4月に発足し、今年度 30 周年を迎えました。これまで、室根市民センター(旧室根村公民館)と共催で、古文書読み方教室や移動研修などを開催し、かつては、会員による研究発表も盛んに行われていました。室根地域の偉人や伝説について等の研究資料は、現在も地域の歴史を知るうえで欠かせないものとなっています。

昨年11月には、30周年記念式典並びに記念講演会が開催され、会の運営に尽力された功労者への表彰と、盛岡大学名誉教授である熊谷常正先生による『津谷川浮野遺跡』についての講演が行われました。

また、現在は 30 周年記念紙の発行に向けて取り組んでいるそうです。



▲R3年度 30周年記念式典・講演会

30周年記念講演会にて講演 『津谷川浮野遺跡』とは?

縄文時代中期～晩期の石器が出土!

…津谷川浮野遺跡からは、この地特有の石材である、青みがかった色合いと白色の斑文をもつ、特徴的な石棒類が出土。

実は、この石棒が更に細かく加工された状態で、新潟や北海道などでも出土し、同時に出土されたものを見ると、儀礼具や副葬品として使われていたと考えられるそうです。

東北にある縄文遺跡の出土品を見ると、この石棒は、浮野→藤沢→北上→…など、流通する過程で細部加工されていた形跡が読み取れるようで、当時浮野で大まかな形に切り出され、徐々に加工されながら流通していたのではないかと考えられるとのこと。

縄文時代に「おらほ※」の石が各地に流通していたのでは?と聞くと、とてもワクワクしますね!

*石棒は室根支所 1階ロビーにも展示されています。

※1 方言「私たちの(住んでいる)方の」



▼H29年度移動研修 『養虫山人の足跡を訪ねて』一関博物館

▲H3年度歴史講演会 『葛西氏と室根の家臣たち』

▶H30年度 『昭和の記憶』の発刊 会員や地域の方が寄せた「昭和に過ごした思い出」を1冊に。

団体情報

【主な事業内容】

- 記念事業(記念式典・講演会、記念誌の発行など)
- 室根市民センター『文化史講座』への共催
 - ・古文書読み方教室 / 室根の神社仏閣を知ろう
 - ・視察移動研修
 - ・歴史講演会

など



『史談会』というと、歴史的知識がないと入れないのでは...? というイメージがありましたが、研修や教室を通して、郷土の歴史についてみんなで“学んでいける”場なんだなと感じました!!

【編集/発行】室根まちづくり協議会 (発行担当 S.N.)
TEL. 0191-64-2347 / FAX. 0191-64-3044
Mail. murone-machikyo@helen.ocn.ne.jp
〒029-1201 室根町折壁字大里 201-1 (一関市室根市民センター内)



イベント情報等 随時更新!



室根まちづくり協議会・室根市民センター 検索

公式ホームページはコチラ! =>

◆室根まちづくり協議会 各部会&ワーキンググループ&若者グループの活動

安全で安心な暮らしができるまち
生活福祉部会

小地域ネットワークとは？ 登米社協へ研修に行ってきました！

12 つくる責任
つかう責任



登米社会福祉協議会にて

■小地域ネットワークとは？
…『遠くの親戚より近くの他人』。支援を必要としている人たちを近隣住民とボランティア、福祉関係者機関が一体となって支える仕組みです。
支援を必要とする対象者の近隣住民は、主に、日常生活のなかで、見守り・安否確認・声かけを行い、支援者の孤立を防ぎながら、異変時は早急に関係機関や区長、民生児童委員などに連絡します。



室根地域でも昔から自然とできている近隣住民同士での支え合いですが、新型コロナウイルス感染症の流行による人との接触機会の減少や、人口減少に伴う孤立化など、年々関わりが希薄化してきているようです。自分の住む部落では、“誰がどのような関わりや支援を必要としているのか”、ゆくゆくは自分に回ってくるのだと思って、支え合いのコミュニティを意識していく必要がありそうですね。

Facebook 室愉会

新年最初はこたつ会議！ 2月に防災 Daycamp やります



子ども達・子育て世代
若者の交流について
**室根と
愉快的な
仲間たち**



～今後のイベントを企画中～

新年最初の会議は特設の『こたつ』に入って開催！プチイベント『何ができるかな？あたらしいみかんのむきかた』も楽しみました。楽しみがあるとその後の企画会議もアイデアが湧きやすいようです♪



▲様々な形に剥かれたミカン皮

※みかんのむきかたの参考本↓↓
『あたらしいみかんのむきかた』📍お家でも盛り上がりませよ!!

2月には防災をプラスしたデイキャンプ（※日帰りキャンプ）を開催予定！防災グッズを使った火おこしや、非常食の美食なども交えながら、冬ならではの遊びで若者交流の機会を提供したいと思います！今回は試験的に開催し、今後一般公募も検討していく予定です。



11 住み続けられるまちづくりを

お知らせ 『室根・熊野交流の会』へ入会しました！

個人でも入会できます！

Q. 室根・熊野交流の会とは？

A. 室根神社が紀州熊野の神様を勧請した歴史的繋がりにより、和歌山県田辺市・新宮市との交流を住民レベルでも進めるために発足した会です。物産交流からスタートし、今後様々な交流に繋げる予定です。

【和歌山県】

一関市

市章 「一関市」の「い」。川と森の色をイメージし、豊かな自然を表現。
 ■市の木：ぶな
 ■市の花：なのはな
 ■市の鳥：うぐいす
 ※一関市ホームページより

田辺市

市章 中央は「田」を表現。星座のごとく発展することを象徴。
 H30 姉妹都市提携
 ※S58 旧室根村と旧日本宮町で友好都市提携
 ■市の木：うばめがし
 ■市の花：梅
 ■市の鳥：めじろ
 ※田辺市ホームページより

新宮市

市章 大きいうねり打ち寄せる波と、高くそびえ連なる山を表現。
 R3 友好都市提携
 ■市の木：ナギの木、熊野杉、天台山薬
 ■市の花：ハマユウ、川さつき
 ※新宮市ホームページより

◆みこスターズ※1 (室根支所産業建設課) ※室根神社特別大祭 PR キャラクター

◆たなべえ (田辺商工会議所)※1 ※武蔵坊弁慶がモチーフ

◆めはりさん (新宮市)※1 ※めはりずしがモチーフ

産業振興部会

特産品開発プロジェクト 三升漬け販売レシピ決定!!

1月19日に室根特産品開発プロジェクトで開発中の「三升漬け」試食会を開催し、販売するレシピを確定しました！3年間の研究のすえ、辛さに加え旨味をプラスしました。今年度中にネーミングとパッケージデザインを決定し、来年度の販売を予定しています。



～試食して最終レシピを相談中～

【本紙に掲載したい話題はありませんか？】
★本紙では、室根まちづくり協議会の会員団体の取り組みや、地域の話などを毎号紹介しています。スタッフが取材に伺いますので、情報がありましたらお気軽にご連絡ください♪
※各自治会についても自治会連合会や自治会振興会で室まち協の会員になっています。
◎連絡先:室根まちづくり協議会(電話番号:0191-64-2347/FAX:0191-64-3044)

※1ゆるキャラグランプリ公式サイトより引用